

自然との共生の
知恵を求めて

21世紀気候変動予測革新プログラム 平成23年度 研究成果報告会

参加
無料

日時

平成24年 **2月28日** (火) 9:30~17:30

場所

一橋記念講堂 学術総合センター内 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

■東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線・神保町駅下車 A8出口から徒歩3分

■東京メトロ東西線・竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分



事前登録制

<http://www.jamstec.go.jp/kakushin21/jp/meeting/2011/>

■予測モデルの高度化と不確実性の定量化・低減

地球環境予測

地球システム統合モデルによる長期気候変動予測実験
階層的モデル実験による長期気候変化予測の不確実性定量化

近未来気候予測

高解像度大気海洋結合モデルによる近未来気候予測実験
アンサンブルデータ同化手法を用いた不確実性定量化技術の開発

極端現象予測

超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究
超高解像度大気モデルによる気候変動予測の不確実性の定量化と低減に関する研究

■先端要素モデル

GCM(大気海洋結合気候モデル)と結合される全球植生動態モデルの高度化と検証
海洋モデルの高精度化による気候変動予測の向上に関する研究
LESによる海洋微物理過程の高精度パラメタリゼーション
全球雲解像モデルによる雲降水システムの気候予測精度向上
雲解像モデルの高度化とその全球モデル高精度化への利用

■自然災害分野の影響評価

気候変化に伴う自然災害が世界の主要穀物生産の安定性に及ぼす影響評価
長期的気候変動を視野に入れた沿岸域災害リスクの世界評価
不確実性を考慮に入れた近未来予測に基づく水災害リスク変化の推定
気候変動に伴う全球および特定脆弱地域への洪水リスク影響と減災対策の評価
流域圏を統合した災害環境変動評価